

家庭教育推進の御協力ありがとうございます！

家庭教育は全ての教育の原点であり、子どもの基本的な生活習慣、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、社会的なルールやマナーなど（生きていく上で必要なスキル）を身につける上で重要な役割を担っています。

しかし、核家族化や共働き世代の増加など、家庭を取り巻く環境は急激に変化しており、地域住民や民間企業も含めて、社会全体で家庭教育を支援していくことが求められています。このような状況の下、各企業の皆様方には、家庭教育への御理解と御協力をいただき、職場環境の充実に向けて取り組んでいただいておりますことに、厚く感謝申し上げます。今年度新たに2企業を加え、現在、59企業に登録していただいております。皆さんの周りに、家庭教育を応援して下さる企業がございましたら是非御紹介ください。

報告書の提出について

今年度を振り返っていただき、該当項目に○をつけ、2月頃を目処に提出いただければ大変ありがたいです。その際、さらに具体的な取組内容をお知らせいただける際には、写真などを添付ください。御多用の中、お手数をおかけいたしますが、御協力くださいますようお願いいたします。

報告書（様式3）を同封させていただきましたが、南会津教育事務所HP上にも様式がございますので御参照ください。



応援企業による小学生工場見学の様子

【送付先】 南会津教育事務所

HPアドレス <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70510a/>

FAX (0241) 62-5254

メール minamiaizu.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

【連絡先】

TEL (0241) 62-5367

家庭教育応援企業推進活動「企業研修会」より

去る、11月7日（水）に南会津町御蔵入交流館を会場に、社会福祉法人南会津会による「企業研修会」を開催しました。講師には、横田智史氏（株式会社ペンギンエデュケーション代表取締役）をお招きしました。

この研修会は、福島県教育庁社会教育課の家庭教育応援企業推進活動として実施しました。講演では、労働力の減少や人材確保が困難な状況の下、さらに働き方改革が叫ばれる中での、ワークライフバランスの取組についての内容でした。資料の一部を裏面に御紹介いたします。今後、各職場において職場環境の改善に役立てていただければ幸いです。

裏面へ →

家庭教育応援企業推進活動「企業研修会」より

1 実施企業名

社会福祉法人南会津会

2 開催日・参加者

平成30年11月7日(水)・65名

3 講演

演題 「生き方・働き方を考えるワークライフバランスの実践」

講師 株式会社ペンギンエデュケーション 代表取締役

NPO 法人ファザーリング・ジャパン東北代表理事 横田 智史 氏



講師の話を熱心に聴き入る参加者

4 講演内容（特に印象に残った事を箇条書きで記載しております。）

① 「ファザーリング=父親であることを楽しもう」という考えを持つ若い世代の父親を支援。

「よい父親」ではなく「笑っている父親」を増やし、ひいてはそれが働き方の見直し、企業の意識改革、社会不安の解消、次世代の育成に繋がり、将来の日本社会に大きな変革をもたらす。

② 子どもを取り巻く保育・教育環境とこれから

・少子高齢化 ・核家族化 ・共働き世帯の増加 ・人工知能 ・低い自己肯定感 など

③ 東北人の働き方と日本の夫の育児時間

・1ヶ月総実労働時間（福島県：全国3位 156.3時間）1位岩手
・日本（家事：1.07 育児：0.39） ・ノルウェー（家事：3.12 育児：1.13）

④ 「ワーク・ワーク・ワーク」の国につぼん。

・日本は仕事ばかり。（残業続き、長時間労働で疲弊）
・子どもと遊べない。 ・地域参画できない。 ・パートナーとの時間がない。

⑤ 福島県全体の人口減少

・現在 1,892,982人 ・2040年 1,470,000人 ・2060年 1,070,000人

⑥ 時間に制約のある社員の増加

・「仕事」「家事」「育児」+大「介護」時代 ・10万人の離職・転職：介護・看護が理由

⑦ 女性活躍促進に関する意識調査

・仕事を辞めた理由（「出産・育児」や「結婚」）
・女性が働き続けるために必要なこと（働きやすい労働条件、ワークライフバランスのための職場の支援制度の充実、労働条件面で男女差をなくす）

⑧ 求められる働き方のシフト

・男性中心→男女（知的生産） ・長時間→短時間（効率効果） ・同質性→多様性（ダイバーシティー）

⑨ どんな企業に勤めたいか（大学生）

・給料が高いは通用しない時代に ・ワークバランスのとれた仕事志向

⑩ イクボスとは・・・

・イクボス=その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）のことを指す（男女限らず）。

⑪ ジタハラとは・・・ フラリーマンとは・・・

・ジタハラ=早く帰れという上司（口だけ）
・フラリーマン=仕事を定時に終了しても、家庭での居場所がなく、フラフラしてから帰宅するサラリーマン

⑫ 管理職は部下のモデル

・管理職自らがライフの時間を確保し、部下がうらやましいと思える存在になる。